



2007年9月7日

## 投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、9月10日（月）受注分より、投資信託3銘柄を追加いたします。今回の追加により、当社取扱い銘柄数は126銘柄となります。

高い経済成長を誇る中国とインド、運用コストの低い日本のアジア3カ国に投資する「JF グレート・アジア3・ファンド（愛称：グレート・アジア3）」、MSCI コクサイ・インデックス（配当なし/円ベース）との連動性を維持しながら、安定的に収益を獲得することを目指す「GS 外国株式インデックス・プラス」、主に新興国政府又は政府機関の発行する債券（ソブリン債券）に投資し、安定的かつ高水準なクーポン等の収入の確保を目指す「JPM 新興国ソブリン・オープン」の3銘柄の取扱いを開始いたします。

なお、当社では9月3日（月）～9月28日（金）15：00お申込分までの期間中に、取扱い投資信託（MMF、MRF、外貨MMFを除く）を累計で10万円以上お買付（約定）いただいたお客様の中から抽選で100名様に、「モーニングスターファンド分析レポート 300」をプレゼントするキャンペーンを実施しております。

### 今回追加する投資信託の特徴について

ファンド名	JF グレート・アジア3・ファンド(愛称:グレートアジア3)	GS 外国株式インデックス・プラス	JPM 新興国ソブリン・オープン
設定・運用会社	JP モルガン・アセット・マネジメント	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	JP モルガン・アセット・マネジメント
ファンドの特色	主として日本、中国・香港および、インドの株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。 外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジは行いません。	ベンチマークである MSCI コクサイ・インデックス（配当なし/円換算ベース）との連動性を維持しながら、ベンチマークを上回る収益を安定的に獲得することを目指します。	主として新興国の政府又は政府機関の発行する債券に投資を行い安定的かつ高水準のクーポン等の収入の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル社が作成・発表している先進国・地域（除く日本）の株式で構成された指数です。